



分別と無分別

「あの人は無分別だ。」、「分別心のない人は信用できない」とか、世間では分別臭い顔として、他人様を非難したり、判断することがよくあります。

「分別」は、物事の是非や道理を判断する能力、指し、分別のないことを嫌い悪いのだとしています。

しかし、仏教では逆に無分別智と言い、分別してはいけないと申します。分別とは、分けへたてすることであり、較べることによって価値を定めるため、そのもののかけがえのなさを見失わせるからであります。

とかく俗世では、美しいとか醜いとか、良いとか悪いとか、長いとか短いとか、対比してものを考え方打ちをつけようとしても。この分別心が、人を驕慢にさせたり増長させたりします。

仏さまは、全ていのちあるもの平等に慈悲の手をさしのべて下さいます。

仏さまの智慧でものを見るか、凡夫の智恵でものを見るか、その判断の基準・もの差しによつて全く違った価値が生じます。

蓮如上人は「仏法を主とし、世間を客人とせよ」とおっしゃいました。そのお心を深く味わいたいものです。

輪番 佐々木俊朗

あれあいの寺 西本願寺函館別院
函館市東川町12番12号 ☎(0138)23-0547



お西さんテレフォン法話
24時間お好きなときにいつでもどうぞ
にし にし
0138 27局 2424番

- 8月27日(日)～9月 2日(土)…小笠原承仕 ●10月 1日(日)～10月 7日(土)…輪番
- 9月 3日(日)～9月 9日(土)…輪番 ●10月 8日(日)～10月14日(土)…藤澤承仕
- 9月10日(日)～9月16日(土)…黒田承仕 ●10月15日(日)～10月21日(土)…輪番
- 9月17日(日)～9月23日(土)…輪番 ●10月22日(日)～10月28日(土)…黒田副輪番
- 9月24日(日)～9月30日(土)…山岸承仕 ●10月29日(日)～11月 4日(土)…輪番

10月10日(火)～10月17日(火)は報恩講ため、月忌参りをお休みさせていただきます。

▼神山三丁目の松岡さんは、最近別院のご門徒になられた方です。先日私がお参りにいったとき、聖典がほしいとおっしゃって購入されました。

そこで、きちんと阿弥陀様の前でお勤めをされているそうです。松岡さんは、私がお参りにいつたときは、是非一緒にお参りしよう。

(山)

▼中島町の山本さん、「別院さん盆踊り、毎年毎年にぎやかなんだつてねエ。提灯もあげさせてもらつてるから一度踊りに行きたいネ」

そうですね、来年は必ず踊りに来て下さい。

(黒)

声ランドふれ愛



(神)

▼船見町の野村さん、今年から三種類もの菊を育てておられます。「少しでもさぼると、すぐにダメになるからネ」と朝早くから花の世話をされています。

是非とも立派な花が咲きますようガンバッテください。

(神)

▼深堀町の富田英夫さんはとても器用な方で、家の中はお仏壇の線香立や玄関の三重の塔の置物、かわいらしい花立等々、たくさんのお手作りの品でいっぱいです。

「時間が余ってるから」とおつしやる富田さんですが、その腕前はなかなかのもの。

ここしばらく、私がお参りに行くことが出来ずとも残念ですが、次回お参り伺った時には、新作が見えるかな?と期待しています。

(小)

▼的場町にお住まいの古村さん、玄関前の自作花壇のお手入れ、熱心ですネ!この季節になると、あじさいが咲き乱れて実にみごとです。お手入れなさつた自前が咲き乱れて実にみごとですから。

草木を愛するお心をいつもでも。

(黒)

▼栄町の中山(吉田)さんと先日「西病」でバツタリ。ご主人の手術の経過どうでしょうか。病院で知っている人に出会うと何となく落ち着くもんですネ。

お寺は心の病院です。つらいとき、悲しいとき、みなさんは是非お寺に来て下さい。

(石)

台町業務変更のお知らせ

これまで、台町出張所(常和台)には終日僧侶職員が駐在をしておりましたが、去る8月1日より、月曜日から土曜日迄の午前中は不在とし、お昼より午後5時迄の業務とさせて頂きますのでご了承下さい。また墓経などを希望されます場合は、あら

暑くなったり涼しくなったり、今年の夏はスカッとしない天候でした。みなさん、体調は如何でしょうか?

豊川町の加藤さんの奥さんは、私と同じ"ゼンソク"持ち。天候不順な時や季節の変わり目は要注意。私は夏風邪をひいてから未だに発作に悩まされています。加藤さん、くれぐれもご用心を!



熊本県八代群謙念寺
西 方 真 先生

Q、西館の印象はどうですか?

ここ数年、青函連絡船(フェリー)の乗降で通過だけはしていました。滞在したのは初めてです。落ちついた港町・観光の町という感じですが、ただ暴走族が出るのは困りますね。

Q、先生の出身地の良さを教えて下さい。

オウム真理教で有名になった(教祖の出身地)八代の郡部の町です。八代地方は畠表、イ草の一大生産地で全国の八割を占めています。宮原町は文教の町・潮流の町と銘打っていますが、昨年は晴天続きで水不足となりました。

Q、門信徒の皆さんへメッセージをお願い致します。

丁度盂蘭盆の頃でした。小樽別院でも感じた事でしたが、お墓参りは大変なにぎわいでしたが、肝心なお聴聞の習慣が少ないよう思われます。阿弥陀様のお話を聞いて、共に念佛申しましょう。

布教使さんいらっしゃい!

ボイスカウト 第9回 カブラリー



8月4日(金)~8月6日(日)
北海道沙流群日高町にて

▼始動人コンテスト
みんなきまつてます。



かいめ東川町本院までご連絡下さい。尚、お盆と彼岸の期間中、及び日曜祭日には従来通り朝9時より駐在しております。

東川町本院
台町出張所
☎ 23-10647

秋季彼岸会の案内

台町彼岸会：九月二十日(水) 昼一時三十分より

日時 九月二十日(水)～九月二十六日(火)

■晨朝～朝六時三十分より ■深夜～翌一時三十分より

講師 大阪市万福寺 寺本 正尚先生

(九月二十日～九月二十三日)

大阪市光明寺 管 純和先生

(九月二十四日～九月二十六日)

※本院納骨堂及び台町墓地は、二十日(水)より二十六日(火)まで
お勤めを致します。
※二十三日(土)はラムネとおだんごを用意致します。
どうぞご利用下さい。

報恩講のご案内

日時

十月十一日(水)～台町出張所にて
十月十二日(木)～十六日(月) 東川町本院にて

講師

大阪市慈光寺 高田 慈昭先生

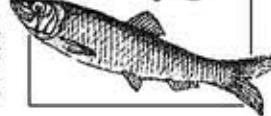
報恩講のため、十月十日(火)～十月十七日(火)
は、月忌参りをお休みさせていただきます。
別院の方へ是非お参りください。

ご案内

このたび、京都本山の命
により佐々木輪番が江差別
院の輪番も兼任することに
なりました。

また、これに伴い、利国
参勤が常駐者として江差別
院へ出向することになります。
したのでご報告致します。

にしん通信



スナップ集

お西さん恒例盆踊り

今年も好天にめぐまれ、一夜にぎにぎ
しく盛大に開催されました。

八月二十日の夜、江差に着

いたのはよかつたが、歓迎の
大雨に少々困惑。

別院に着き早速見廻ると四、
五カ所の雨漏り。さうきん、バ
ケツはどこを探せど見つから
ない、何とか応急処置はした
が不安の夜を過ごした。

一夜が明け、空は晴天、昨
日の雨は何處へという感じで
ある。

しかし、断水で水が出ない、

しかたなしのままさつそく
月忌参りに行つたけれども行
くところ行くところ土砂崩れ
昨日の大雨の傷跡である。

ふと頭に浮かんだのが今
でも記憶にある南西沖と淡路
阪神の大震災です。ほんの一
瞬ではあつたけれども被災し
た人達の気持ちがわかつたよ
うな気がします。



毎年七月に入ると聞こえてくるこんな声が今年もまた聞こえました。

「幼稚園に泊まらなくていい？」

「先生、泊まりたくない。泊まらないよ。」

「おばけ？が出たらやつづけてやる」等々。

先輩？からのうわさを聞き不安にかられた声があちこちから聞こえます。年長組になつて最初に迎える最大の行事が、親と離れ幼稚園に泊まる一泊保育です。

ちから聞こえます。年長組になつて最初に迎える最大の行事が、親と離れ幼稚園に泊まる一泊保育です。

だいじょうぶ？一泊保育

安西 るみ先生



新人職員紹介



藤沢
正文

実家は岩見沢で、北海道生まれの北海道育ち、正真正銘の道産子です。学校の関係で京都へ行き、大阪で就職し、関西には約八年間住みました。

そろそろ実家を離れて、会社を退職した直後に、阪神大震災がありました。震災の後しばらくして岩見沢の実家より電話があり、「神戸で北海道区の坊さん達がボランティアをしている」とのこと。

顔を出すうちに、黒田副輪番をはじめとして函館別院の方々とお逢いする機会を得ました。その後、いよいよ実家の採用の話があり、縁あってこの度、西別院にお世話をなることになりました。どうぞ宜しくお願い致します。

ようこそ常例布教へ

おくやみ申しあげます。

9月 兵庫県豊岡市 明元寺

津川 肇 先生

十一日 職員法話

十二日

十五日 布教使

十六日 輪番法話

※なお、毎月十六日は、十二時半より十六日会です。

(午後1時30分より)

10月 報恩講のためお休みいたします。

教化サークルのススメ

仏教婦人会

●九月 秋季彼岸会手伝い
●十月 二十三日 例会

佛教社年会

●九月 十月 秋季彼岸会参拝

覺信尼会

●九月 十二日 研修会（華道）
●十月 後日連絡

佛教青年会

●九月 後日連絡

ボーライスクワット

●毎月十四日 十二時半より

白蓮会

●毎月ナログラム発行 新入隊員募集中！

佛教に学ぶ会

●毎月八日……おつとめ

●毎月二十八日……「御文書」の繪説

日曜学校

●九月 お休み
●十月 報恩講参拝

土曜の会

●九月 三十日
●十月 二十八日

お便り 大募集



永代経懇志ありがとうございました。

さて当口(七月二十一日)、夜の不安を打ち消すかのような真夏の太陽を浴びて、植物園のミニプールでの水遊び、早い夕食後の外で盆踊りや夜店、花火等、我を忘れて興じていたのが、いつの間にかあたりは真つ暗になり、お部屋に戻つて、肝だめしと就寝だけになつたとき、忘れていた不安が大きく広がります。必死で友達の手前肝だめしを頑張り、ようやく寝入つた子供達の姿は、とつてもむじやきでかわいいものです。さあ朝はもうすぐそこです。よかつたね。

お西さん九月・十月

平成元年九月一日発行

発行所 本願寺函館別院

発行人 代表 本願寺函館別院 佐々木俊朗

函館市若葉町12-12 電話(0138)23-0647 制作 彩紋(さいもん)

退職いたしました

承仕 上戸 秀朋
管理人 向出 一磨
賄婦 向出 サカエ
七月末日をもって退職いたしました。

●九月 お休み
●十月 報恩講参拝

●九月 三十日
●十月 二十八日

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。
「お西さん」にてお答えしますので、編集部迄お手紙でお寄せ下さい。
又、詩・短歌・俳句・マンガ等も募集しています。
どうぞ、お気軽にお便り下さい。